

◆◆講話会の開始のお知らせ◆◆

内容

何回かに分けて、一つのテーマについて、宝彩有菜が講話をします。その講話のほか、雑談、体操、呼吸法、座り方、瞑想の実践、瞑想についての質疑応答の時間もあります。どの回からでも、参加できます。

～ ホームページ『宝彩瞑想講話会の開催案内2009』より

● 10月20日(火)より行われる講話会のテーマは「般若心経と瞑想」です。

URL <http://homepage3.nifty.com/hosai/meisou-kai-x/meisoukai-exp-888-kouwa.htm>

◆◆常設瞑想会の開始のお知らせ◆◆

内容

瞑想、雑談、体操、呼吸法、座り方、ストレッチ、セミナー、瞑想の実践、瞑想についての質疑応答の時間もあります。どの回からでも、参加できます。宝彩有菜が不在の時は、宝彩瞑想会認定リーダーが代わります。

参加できる方

- e-講座の受講生・卒業生で、常設瞑想会会員登録者
- および、その参加者帯同の方

～ ホームページ『常設宝彩瞑想会のお知らせ 2009』より

URL <http://homepage3.nifty.com/hosai/meisou-kai-x/meisoukai-exp-777.htm>

※常設瞑想会は2009年10月23日(金)から始まります。

アートセッション、講話会など他の開催が入っている場合は、そちらが優先になります。

e-講座海外受講生便り

フランスのウランさんから便り

<編集室より>自己尊立コースを受講され、「自分の両親がふつうのおじさん、おばさんになってしまいました」という感想を送られたウランさんから、便りをいただきました。

<http://homepage3.nifty.com/hosai-pj/sbss-001/ssd-fullfill/ssd-ful-301.htm#024>

ここは、フランス、トゥールという町です。パリから230キロ(東京一名古屋間という距離です)くらい南西にいったところ。私はここに住んで27年目になります。

住んでいるのは中心部にある旧市街です。ここでは中世の建物もあれば、それ以前、ローマガリア時代(4世紀ごろ)の遺跡がのこっていたり、それ以降のもの、パリの町並みのような建物もあり、てんでばらばらです。住人もフランス人はもちろん、アラブ人、アジア人、アフリカ人とこれも多様!

サンマルタン寺院が見えます。聖マルタンという方のお骨がまつられていて、キリスト教信者さんの間では大事な巡礼地なんだそうです。ヨーロッパ各地からたくさんの団体バスが来ています。



● サンマルタン寺院



● 旧市街の町並み

旧市街をとおりにぬけると、ロワール川につきます。柳の一種でしょうか。

ロワール川から帰ってくる時には、中世の町並みの見える広場を通ってみました。ここにはカフェがたくさんあって、観光の人たちはここへすわって町並みをながめ、そばにある大学の学生さんたちは、ここへすわっておしゃべりをする場所です。



● ロワール川



● 中世の町並みの見える広場